

### 山形市長が政治塾、講師に



◇…自民党県連の政治塾「やまがた元氣塾」が13日、山形市の県連会館で開かれ、佐藤孝弘山形市長が「山形市政を担って」と題して講演した。写真。

佐藤市長は、やまがた元氣塾の第1期生。講師となった今回は受講生約30人を前に人口減少対策などについて説明し、「雇用の確保、子育てや教育環境の向上、医療・福祉の充実といった要素を新年度予算に盛り込みたい」と述べた。

また4月以降、新たに移住定住政策を導入し、プロジェクトチームを立ち上げる考えを示した。新年度予算編成については「内示がまだなので詳細には話せない」としたが、「どれだけ公約に掲げたことを実現できるかがポイントになるので注目してほしい」と意欲を語った。

佐藤市長に先立ち、大沼瑞穂参院議員が「農業と観光の国際化」山形を豊かに」と題して講演した。

### 記者席ノート

### 自公、参院選の必勝誓う



◇…公明党県本部の政経セミナーが13日、山形市のホテルメトロポリタン山形で開かれ、今夏の参院選での自公

両党の必勝を誓い合った。写真。

公明が比例で北海道・東北の重点候補として擁立する現職の横山信一氏、自民が県選挙区で公認する月野薫氏の2人も出席した。自民党県連会長の遠藤利明五輪相は横山氏に関し「自民の候補者と同じように付き合わせてもらう」と連携強化の姿勢を強調した。

一方、井上義久公明幹事長は過去の参院選で与党の苦戦が多かったことに触れ「政策の継続と安定には自公での過半数確保が重要。政策を後戻りさせてはならない」と訴えた。鈴木憲和衆院議員、大沼瑞穂参院議員、佐藤孝弘山形市長らもあいさつに立ち、参院選に向けた決意を表明した。